

氷遊びをしました！



7月・9月の様子

奈良市立朱雀こども園R7.10

子育て支援室 小山 和花



0歳児 ひよこ組

水でかけるお絵かきのシートの上で、氷を触ってみたり、お皿に出し入れしたして楽しみました。

アイスクップに凍らせた氷は大きくて持てませんが、製氷皿で凍らせた氷は握りやすく、手のひらが冷たくなるまで、夢中になって遊んでいました。

1歳児 あひる組

大きなお皿にスーパーボールを入れて凍らせた氷の表面を撫でて取り出そうとしたり、ほかの遊びをしながらも時々様子を見に来たりして、思い思いに氷に関わる姿が見られました。

丸型に凍らせた氷では、つるつると滑る感触を喜んでいました。

2歳児 りす組

くまや丸型に凍らせた氷をバットに載せて並べたり、氷をトングで挟んで、2つのバットの間を移動させたりすることを楽しんでいました。

遊んでいる中で、氷と氷がくっつくという発見もありました。



1・2歳児 ～色のついた氷でお絵かきしよう～

絵の具を混ぜた氷で画用紙にお絵かきをしました。触っていくうちに溶け出てくる絵の具が手につくと、手のひらや指で直接スタンプしたり、塗り広げたりしている子もいました。

1・2歳児 ～色水と氷で遊ぼう～

最近では自動で削れるかき氷機もありますが、今回は手動のかき氷機を使用しました。親子で力を合わせて、ガリガリと頑張っておりました。

夏の間には家庭でかき氷を楽しんでいた子も多く、シロップに見立てた色水をかけ始めると、どんどん遊びが楽しくなってきました。